



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 44 号 2015/11/10 発行）

◆◆ <<http://www.iima.or.jp/>>



◇1. 理事長 行天豊雄 コラム◇

決められない FED

<<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2015/20151110gyoten.pdf>>

「決められない FED」が国際金融市場の不安要因になっている。リーマンショック後の 2009 年 FED は他国に先駆けてゼロ金利と国債の大量購入という QE 政策を発動した。おかげで米…

◇2. 客員研究員 竹中正治 コラム◇

経済統計としての GDP の限界
～GDP で計測できない「付加価値」が増えている～

<<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2015/20151110takenaka.pdf>>

「GDP の限界」という議論はこれまで繰り返されてきた。私が大学生だった 1970 年代後半、朝日新聞が「くたばれ GDP」という特集をやったことがある。1960 年に自民党池田…

■ホームページ 「IIMA の目」

短編コラム「IIMA の目」を、ホームページ最上部にて毎週初更新掲載しています。是非ご覧ください。

<<http://www.iima.or.jp/index.html>>

1. 「人民元クロスボーダー決済システムの運用開始」 五味佑子
2. 「金融政策の予見可能性低下と政策反応関数」 武田紀久子

■IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新

<<http://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>>

≪掲載内容≫

- IIMA Global Market Volatility Index
(グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数)
- 購買力平価グラフ
(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円)

■ 今月の新着レポート

1. 「ドイツ・マルクとの比較で見る中国・人民元国際化の進展」 田村友孝

http://www.iima.or.jp/Docs/report/2015/no2_2015_j.pdf

近年、中国が強力に押し進める人民元国際化。過去、国際通貨化に比較的成功したと言われるドイツ・マルクとの比較を通じて、その現在地と今後の課題を述べる。

■ 今月の IIMA

世の中全体として 11 月はイベントの少ない月でしたが、少し前からボジョレーヌーボーが、最近ではハロウィンが日本の街にも定着してきました。IIMA でも主に OB の方々を招待して、ささやかにボジョレーの会を開催いたします。

業務面では国際協力機構（JICA）と協力し、南部アフリカ諸国向け開発金融の研修を実施致します。各国の開発金融を発展させる人を育てる事業です。近年、南部アフリカには中国が巨額のインフラ投資を実施し、話題となっております。それに比べ派手さはありませんが、人材育成は途上国が自律的に発展するための基礎です。IIMA としても協力できることは光栄なことと考えています。

【バックナンバー】

<http://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>

【次号】

2015 年 12 月 10 日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱東京 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <http://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.